採血を受けられる患者さんへ

多摩北部医療センター　採血室

2026 年 8 月作成

「採血」は病気の診断や病状の把握を行う検査のための血液を採取する医療行為です

国家資格を有する「看護師」「臨床検査技師」が採血を担当しております。
安全で確実な採血のために以下にご協力くださいますようお願いいたします。

本人確認にご協力ください

「患者間違い防止」のため
ご自身に**お名前**および**生年月日**を伺っております。

以下に該当する方は事前にお申し出ください

・採血すると気分が悪くなる

・消毒液やばんそうこうでかぶれる

・血液透析中である

・血が止まりにくい、
または血をサラサラにする薬を
飲んでいる

・過去に乳房切除手術を受けた

・採血に関して要望
もしくは不安がある

採血中にしびれや痛みを感じたら、すぐにお知らせください

採血後は、もまずに押さえてください

採血後に血が止まりにくく、内出血することがあります。採血後は採血したところをもまずに、
5 分以上しっかりと圧迫して止血してください

再採血について

針を刺しても採血できない場合や、1 回の採血で必要な血液量が採取できない場合には針を刺す場所を変えて再度採血させていただきます。

疑問点など

検査項目の内容、目的や結果の解釈などについては主治医にお尋ねください。

採血に伴う合併症について

合併症が発生しないよう十分注意しますが、以下のような症状が現れたらスタッフへお知らせください。なお、その際の医療費は通常の保険診療になりますのでご了承ください。

① 止血困難・皮下血種（青あざ）

採血後に血が止まりにくかったり、内出血をして青あざが生じたりすることがあります。
揉まずに、5 分以上圧迫して止血してください。
血が止まりにくい方はお申し出ください。

② アレルギー

採血時の消毒薬（アルコール）やスタッフの手袋（ラテックスなど）で
かゆみ、発疹をはじめとするアレルギー症状が出ることがあります。
アルコールやラテックスにアレルギーをお持ちの方は採血前にお申し出ください。

③ 神経損傷

採血後に神経が損傷し痛みやしびれなどが持続することがあります。
約 1 万～10 万回に 1 回程度で起こるとされています。
またごくまれに運動麻痺が生じることもあります。
このような症状が続く場合はすぐに主治医にご相談ください。

④ 血管迷走神経反応

採血時や採血前後に脈が遅くなったり、急激に血圧が下がることにより、
めまい、 気分不良、失神などを引き起こすことがあります。
以前に気分の悪くなったことのある方は、採血する前にお申し出ください。